

あなたの心にジャストミート 11月26日メッセージ
宝探し (ルツ 1:19-21)

廃墟というと、これ以上住めなく、壊してなくす
しかない建物のイメージがあります。人生がその
ように思えるときがあります。きょうの聖書個所の
ナオミは、自分の人生は廃墟のようで、おしま
いだと言います。人間は、建物ではないので、こ
のような人生の状況でも、だめだとかおしま
いだとか否定的なことを言う必要はありません。神様はそ
のような状況であっても、見捨てられることはなく、
その中に宝を隠しておられます。ナオミは状況が
厳しく、その宝に目が開かれていなかったの
で、嘆くしかありませんでした。ナオミとともにカナン
の地に来たルツは、キリストの契約をつなぐ存在で
あり、キリストと同じ宝だったのです。ナオミの
人生は、悲しくつらい状況になりました。それは罪ゆ
えですが、しかし、その中に宝
あるキリストが隠されていて、その
状況は神様が宝探しをさせるた
めにプロデュースされたものだ
つたのです。神様は宝探しをするこ
とを求めておられます。そして、宝
探しができるように、すべてなさっています。人生
はいろいろありますが、廃墟の中に隠してある宝
を見つける宝探しのようなものです。しかし、廃墟
のような状況にとらわれて、宝探しをしないこと
があります。祝福を味わい、廃墟の人生の状況に
だまされている人々が宝探しをするようにガイド
するために、勉強、才能、現場があります。

人生の中で、自分が意図的に行ったのではない
過ちや罪を犯すことがあります。そのときも、罪
の呵責にとらわれたり、なにかのせいになり、反
省して更生したりすることは、宝探しではありません。
罪を合理化することではないのですが、いつ
までも廃墟の中にいるのではなく、そのことを人
生の本性を見る窓口にしましょう。人間の本当の
姿は、神様を離れ、罪を抱え、悪魔(サタン)に
捕らえられて生きるしかないものです。生まれな
がら御怒りを受けるしかない人間です。優しさや

誠実さでは、これらの問題は絶対に解決しませ
ん。これは、すべての人が抱えている原罪です。
廃墟の中で、この原罪に気づくのが宝を見つける
ことです。悪魔はこれができないように、たま
い脳を邪魔します。大きな罪や過ちを通して、こ
の人間の原罪に気づくように神様はガイドしてお
られます。このような霊的な根本がわかるなら、人
間は謙虚になります。それが、心の貧しい者です。
自分はまったく希望がない、地獄の子であり、が
んばってもだめだとわかるのが心の貧しい者です。
そのときにはじめて、神様の約束、唯一のいのち
のプレゼントのキリストを見つけるようになります。
キリストだけが救いであり、希望であるとわかるの
です。キリストしかなく、キリストこそが宝だと分か
ります。キリスト only です。その人生
の宝は、過ち、犯罪、罪の廃墟
の中に隠してあります。



多くの場合、廃墟のような状況
になると、だれかのせい、自分のせ
いだと考えます。また、そのような
状況にならないように祈っているのですが、廃墟
のような状況に襲われるようになります。事業、
学業、家庭、人間関係、そのような中で、どんな
にがんばってもだめになると、落胆して絶望して
あきらめたり、反対にそこががんばる場合もありま
す。なんとかして、条件、環境、状況を改善しよ
うとするのです。しかし、その中で「人生の基礎が
正しかったのか」と問いかけてみましょう。人生の
基礎がイエス・キリストだったのか、世の理論、経
験、自分自身ではなかったのかと問いかけましょ
う。また、人生の方向はどうなのかを問いかける
機会にしましょう。自分の人生は事業や結婚など
だったのか、それとも神の国、神の計画だったの
かと問うのです。そして、人生の基礎、方向をキ
リストに改めるときにしましょう。

失敗によって崩れないキリストの愛、無限の愛
に気づくようになります。そのための神様のプロデ

ューズです。律法、道徳、法律、心の思いをはる
かに超える神様の無限の愛が、失敗の中に隠し
てあります。サタンは失敗の中におぼれさせようと
します。

願いと裏腹にすべてを失うとき、嘆くしか
ないとき、優先順位を点検し、キリストの福音より子
ども、経済、財産、健康を優先していたのではな
いかと点検しましょう。そして、永遠に離れない
インマヌエルの祝福を感謝しましょう。ダビデは、苦
難の中でも奪われないインマヌエルの祝福を感
謝しました(詩篇 23:1-6)。パウロもどんな被造物も
神の愛から切り離せないと告白しました(ローマ
8:39)。人生が廃墟のように思えるとき、その中
にキリストの宝があり、キリストだけが宝だと見
つけるように、状況や環境にだまされずに、宝探しに出

かけましょう。パウロは四方八方から苦しめられて
も、内に宝のキリストがおられると言いました。神
様は廃墟を通して、心の貧しい者となって、キ
リストの前にひざまずき、すべてをおろすことを願
っておられます。キリスト only となると、神の国 only
となります。そして、聖霊充滿 only が備えられて
います。そうすれば、祈りに専念する証人の人生
となります。そのような宝の人生を備え、絶対弟
子として、絶対弟子に会うように備えておられま
す。すべてが益となる(ローマ 8:28)、神様の栄光を
おおいに喜ぶ(ローマ 5:1-4)ことが、クリスチャンの特
権です。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

ルツ記 1:19-21 宝探し

なるほど/ 人生は宝探しのようなもので、その宝は廃墟に隠してある。なので間違いや失敗、
喪失の暗い状況は宝であるキリストを見つけ、キリストに向かうための機会であり、神のプ
ロデュースである。

ならば/ 廃墟のような状況にだまされずに、宝探しに方向をさだめて、絶対弟子として整え
られ、絶対弟子との出会いの答えを見よう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年11月26日)

1部礼拝: スロ・フェニキヤ女の信仰 (マコ 7:24-30)

霊的な世界を知って、福音を知って、霊的武装をして世の中を生かす神のこどもにして
くださり感謝します。私の身分、私の権威が何かをして、時間と空間を乗り越える神
様の力を答えとして味わいますように。理念を打ち砕き、理念を乗り越える信仰の答え
を味わいながら、この世の中を生かしますように。契約を持った弟子を育てて未来のわ
ざわいを止めて、未来を乗り越える信仰の答えを味わいますように。霊的事実を知って、
私の問題、サミットと 237 生かす新しい神殿に向けた切なる祈りが始まりますように。
イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝: 正しい福音運動 (使 1:1-8)

今がどんな答えの時間であるかを知って、いま初代教会が受けた祝福の現場にいるよう
にくださり感謝します。サタンに奪われた人材、滅亡の現場、経済にキリストの光
を照らして、すべて回復しますように。私たちに与えた本来のものであるいまも答えら
れること、見つけるべきこと、予めの答えを回復しますように。神様が願っておられる
237 現場、いやし現場、サミット現場を生かす教会を建てることに挑戦しますように。
今からすべてのことを 24 祈りにつなげて、25、永遠の答えを味わいますように。イ
エス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。